



## 西が丘小学校建物概要

Nishigaoka Elementary School



# そそぐ光 そよぐ風 誰もが憩う 丘の学び舎

自然エネルギーを積極的に活用し、省エネルギー化を図るとともに、地域との結びつきが強いコミュニティスクールとして、みんなに親しまれる学校になるようにという思いを込めました。

## 整備方針

### 1. 人にも環境にも優しい学校づくり

児童にとって居心地が良く、わくわくする空間づくりとエコスクールとして環境にやさしい施設整備を行いました。

### 2. まちとともに歩む学校づくり

地域コミュニティや防災の拠点であることを重視して、誰もが使いやすい施設整備を行いました。

## 施設計画

### 配置図・1階平面図

校舎は、コンパクトでまとまりのある配置とし、グラウンド面積を最大限確保しています。また、正門から昇降口へのアプローチは、開放感のあるピロティ空間が、四季を感じられる植栽とともに子どもたちを迎え入れます。



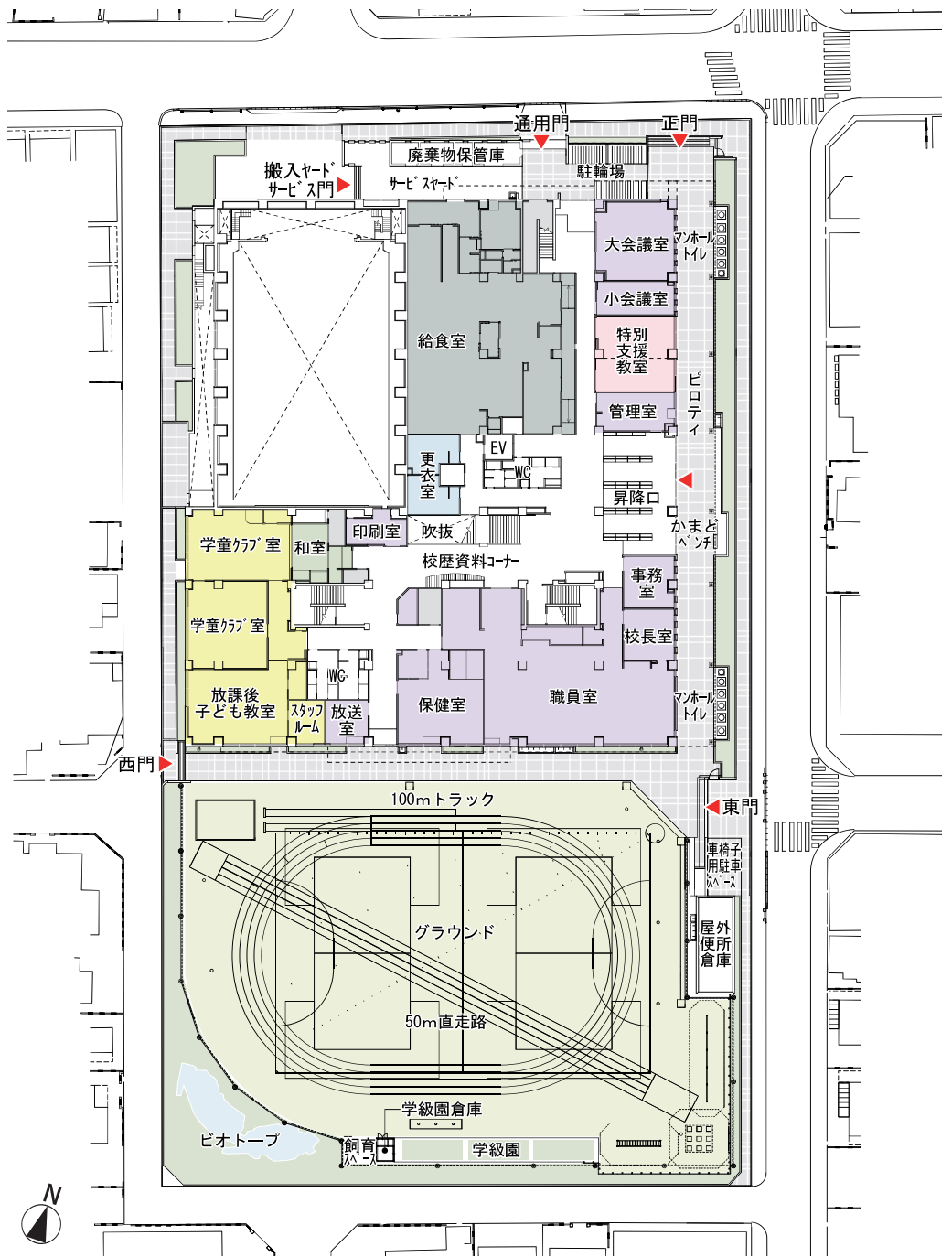
正門まわり



ピロティ



ビオトープ



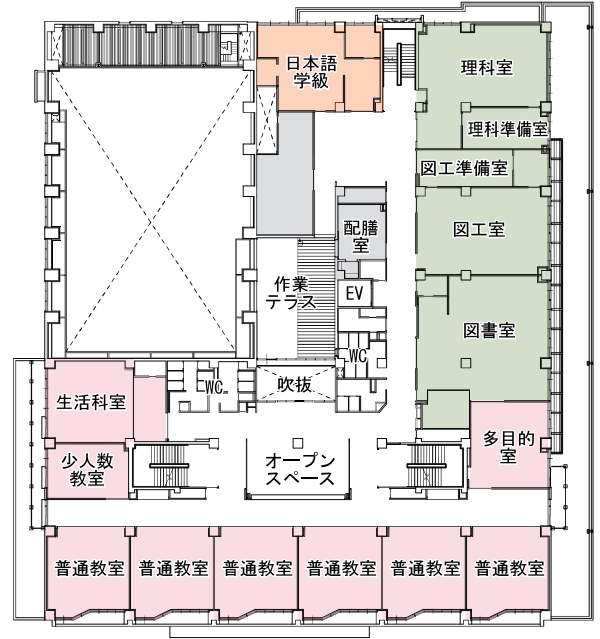
■ 凡例			
■ (Pink)	普通教室ブロック	■ (Green)	特別教室ブロック
■ (Orange)	日本語学級ブロック	■ (Grey)	給食ブロック
■ (Purple)	管理諸室ブロック	■ (Light Blue)	体育施設ブロック
■ (Yellow)	学童ブロック	■ (Light Grey)	その他

## 2階平面図



### 昇降口

天井はピロティから続く木ルーバーの設えです。光がそそぐ明るく広い昇降口です。



### 和室

隣接する学童クラブとの一体利用も可能で、琴や茶道等にも対応できる設えとしています。



### 図書室

木に囲まれた落ち着いたある学習・読書環境です。低学年向けの読み聞かせコーナーも設けています。



### 学童クラブ

グラウンドにアクセスしやすい1階に配置しました。



### 日本語学級

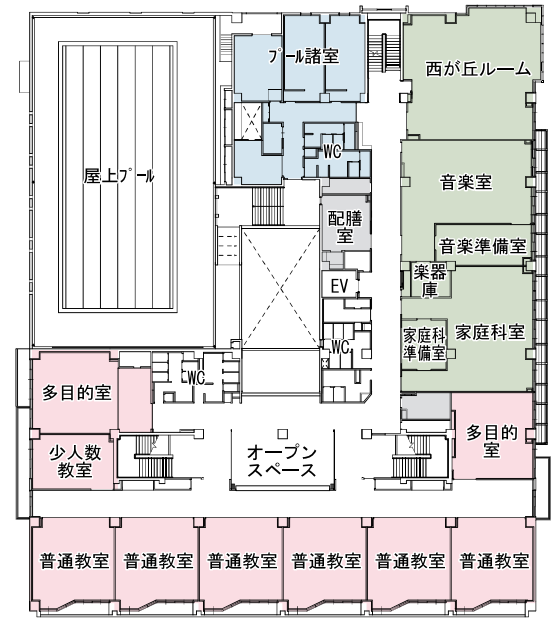
児童の交流がしやすいよう、教室まわりにベンチやラウンジを設けています。

## 3階平面図



### 普通教室

すべての教室を南向きに配置した明るい学習環境です。廊下に面した壁をフルオープンにすることで、学習の幅が広がります。



### オープンスペース

各教室からアクセスしやすい中心に位置し、開閉可能な間仕切りにより、多目的な学びに対応できます。



### 屋外活動スペース

屋上に設けたデッキスペースは、高台を活かした眺望等、授業での利用にも活躍します。



### 西が丘ルーム

街を見渡せる3階北東に位置し、音響設備も備えています。2教室分の広さがあり、多目的に活用できます。



### プール

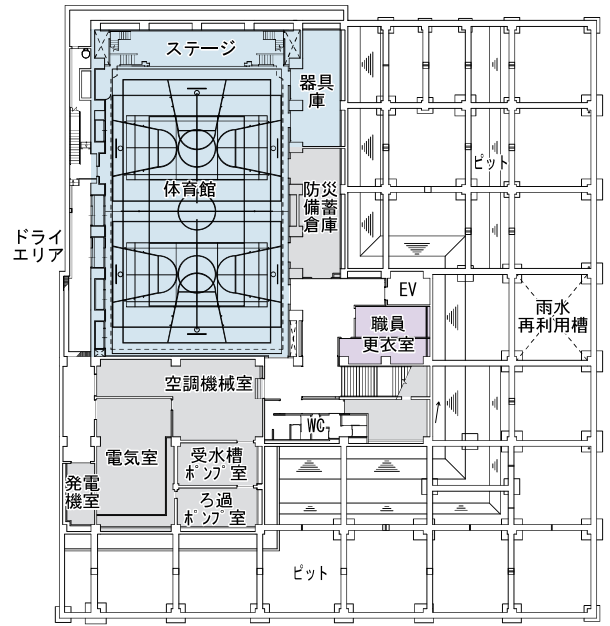
1年生から6年生までの体格差に対応するため、可動床を採用しました。プールの水は、消防水利やマンホールトイレ、1階災害対応のトイレの洗浄水に利用できます。

## 地下1階平面図



### 吹き抜け階段

地階の体育館につながる階段は、施設を中心に位置し、光庭と隣合う吹き抜けにより、明るく開放感のある空間です。



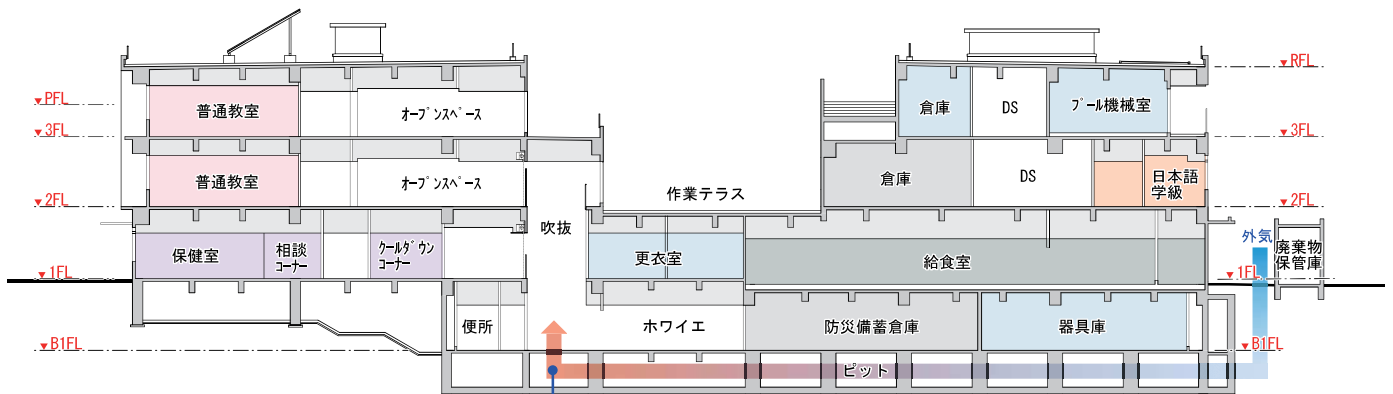
### 体育館

各球技に対応できるように、10mの天井高を確保しました。



### 断面図

校舎中央に光庭や吹き抜けを設け、光と風が通り抜ける設計です。



外の空気が地下のクールピットを通ることで、夏は涼しく、冬は暖かい空気となって校舎に入ってきます。

#### 【クールピットによる省エネ】

- ・地下をもつ校舎の特徴を活用
- ・年間を通して安定した地中の温度を活用



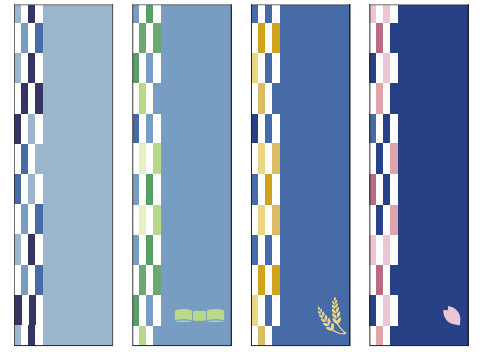
### 太陽光パネル

屋上に太陽光パネルを設置しています。発電した電力は、校舎の照明やコンセントに利用し、発電量は昇降口のモニターで確認できます。



### 防災

耐震性・耐久性の高い建物とするとともに、防災備蓄倉庫や非常用発電機、マンホールトイレ、かまどベンチ等、避難所機能が充実しています。



### サイン計画

普通教室は、市松模様を基調にしながら、西が丘小学校の校章でもある桜・稲穂・リボンを取り入れ、小学校らしいデザインとしています。

## 事業スケジュール

年	2017			2018			2019			2020			2021			2022			2023				
月	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3
基本構想・基本計画・基本設計																							
						実施設計																	
									解体工事														
												新築工事											

## 建物概要

建築場所：東京都北区西が丘 1-12-14

敷地面積：6,797.41㎡

用途地域：第二種低層住居専用地域（高さ制限 12m）

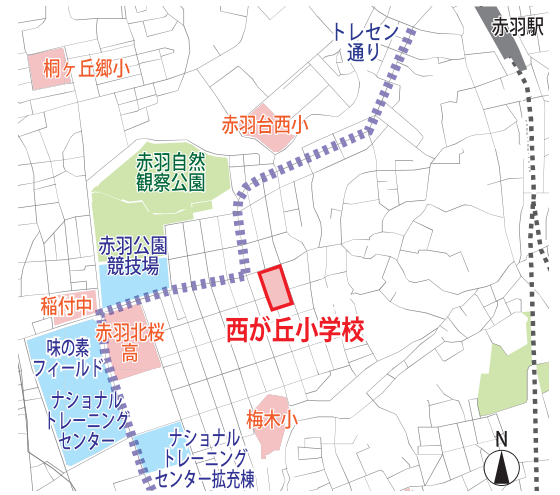
階数：地下1階、地上3階建

構造：校舎棟：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造  
 廃棄物保管庫：鉄筋コンクリート造  
 屋外倉庫・便所：鉄筋コンクリート造  
 駐輪場：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造  
 学級園倉庫：鉄骨造

建築面積：3,157.17㎡

延床面積：7,577.72㎡

（校舎棟：7,485.60㎡、廃棄物保管庫：32.64㎡、  
 屋外倉庫・便所：38.00㎡、駐輪場：17.63㎡、  
 学級園倉庫：3.85㎡）



## 工事関係者

発注者：東京都北区

設計・監理：株式会社 教育施設研究所

施工者：建築工事：オオバ・新英・青葉建設共同企業体  
 電気設備工事：株式会社ワーデン  
 給排水衛生設備工事：石井設備工業  
 空気調和設備工事：山本暖冷工業・三笠総業共同企業体  
 昇降機設備工事：三精テクノロジーズ株式会社  
 太陽光発電設備工事：和信電機株式会社  
 グラウンド整備工事：三和建設株式会社

